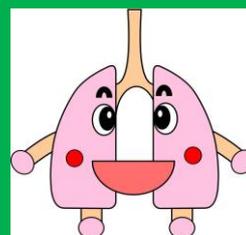


## 多摩府中保健所感染症週報

令和元年 第 22 週 (5 月 27 日~6 月 2 日)



肺えもん

## 今週の傾向

- ★感染性胃腸炎の管内発生報告数は低下傾向ですが、例年同様に推移しています。  
 ★麻しんの都内発生報告数が増加しています。麻しんはワクチン接種で予防可能な疾患です。適切な予防接種を受けましょう。(2 ページ参照)

## ● 定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

定点	疾患名	多摩府中保健所管内		東京都内	
		第 21 週	第 22 週	第 21 週	第 22 週
インフルエンザ	インフルエンザ	0.59	0.50	0.53	0.34
小児科	RS ウイルス感染症	0.10	0.19	0.28	0.26
	咽頭結膜熱	0.50	0.71	0.54	0.66
	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.25	3.19	2.98	3.15
	<b>感染性胃腸炎</b>	<b>7.35</b>	<b>6.38</b>	<b>7.51</b>	<b>7.66</b>
	水痘	0.70	0.81	0.55	0.52
	手足口病	0.35	0.38	0.42	0.66
	伝染性紅斑	0.90	0.67	0.47	0.38
	突発性発しん	0.35	0.52	0.64	0.56
	ヘルパンギーナ	0.25	0.29	0.09	0.13
	流行性耳下腺炎	0.05	0.14	0.11	0.09
	不明発しん症	-	0.24	0.05	0.06
	川崎病	0.05	-	0.01	0.02
眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	-	-	0.21	0.18
基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.04	-
	無菌性髄膜炎	-	-	0.16	-
	マイコプラズマ肺炎	0.33	-	0.12	0.08
	クラミジア肺炎 (オウム病除く)	-	-	-	-
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.67	-	0.32	0.24
	インフルエンザ (入院)	-	-	0.04	0.08

※東京都感染症情報センター「WEB 感染症発生動向調査」を基に作成しています。

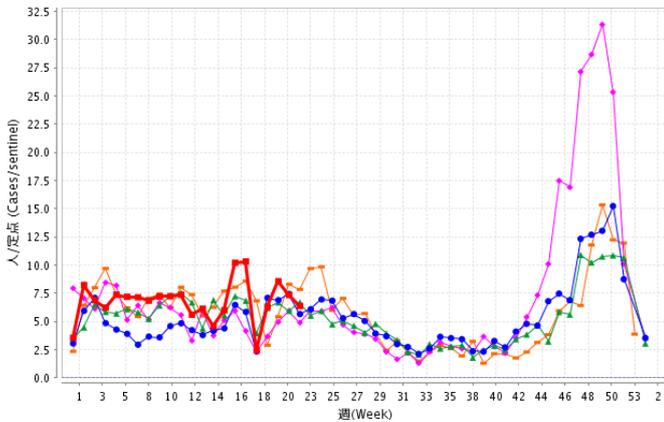
※定点把握対象疾患とは：発生動向の把握が必要なもののうち、患者数が多数で、全数を把握する必要のないものです。感染症法第 14 条により、都道府県は「指定届出機関 (定点医療機関)」を指定し、指定届出機関は対象疾患について患者の発生状況を届け出ることになっています。

今週の状況

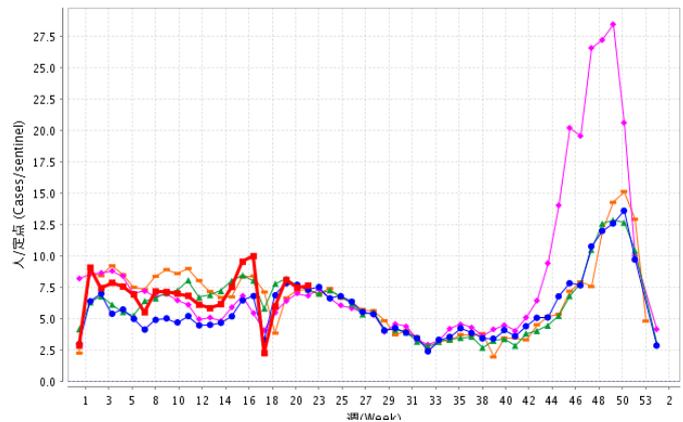
※赤線は2019年第22週までの定点当たりの報告数

●感染性胃腸炎・・・定点当たりの報告数は例年と同様に推移しています。

多摩府中保健所管内

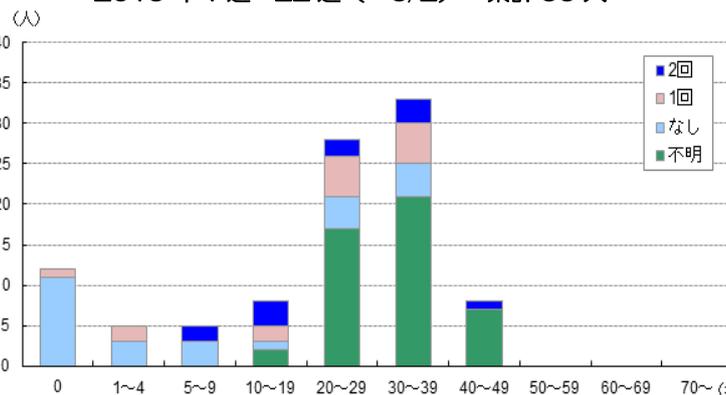


東京都



★ 麻しんの発生が増加しています

都内 年齢階級別・ワクチン接種歴別報告数  
2019年1週～22週（～6/2） 累計99人



都内 年次報告数推移（過去10年間）  
※2019年は第22週までの累積数



東京都の2019年第22週までの麻しん累積報告数は、過去7年間の年間累積報告数を超えています。

年齢階級別・ワクチン接種歴別では、ワクチン接種歴のない0歳児、接種歴不明またはなしの、20歳代～30歳代の報告数が多くを占めています。

★「麻しんは、ワクチン接種で予防可能な疾患です」：2回のワクチン接種で、高い予防効果があります。

麻しんワクチンについて

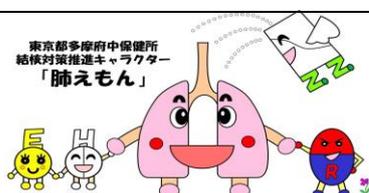
(1) 定期予防接種：原則的に麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)を1期2期の期間において2回接種

1期：1歳以上2歳未満      2期：5歳から7歳未満で小学校就学前1年間

(2) 定期予防接種以外：任意接種として、MRワクチン、麻しんワクチン接種が可能（かかりつけ医に相談）

参照：東京都感染症情報センターホームページ 「感染症ひとくち情報」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/crs/hitokuchi-joho.pdf?20190508>



多摩府中保健所 保健対策課 感染症対策担当

TEL：042（362）2334（代表）

検索 多摩府中 感染症週報